岩盤ボーリング柱状図

調査名	砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託（宇根川・笠岩川）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	No.4	調査位置	呉市吉浦新出町	北緯	34° 15' 29.5991"
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	調査期間	令和2年12月16日～ 令和2年12月17日	東経	132° 32' 16.0718"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	70.06m	角度	180 上 90 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	17° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：YBM-05 / エンジン：ヤンマーディゼルNFD-10 / ポンプ：YBM GP3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日
1	68.26	1.80	SF-G	礫混り砂質土	暗灰～褐灰		h1					0[0](100) 0[0](100)	渓床堆積物。 砂は細砂～粗砂を主とし、最大の10mm程度の礫を含む。	12/17 0.50
2	68.06	2.00	Gr	風化花崗岩	褐灰	w5 w4		E D	VI IV	d c	D D	9[0](100)	風化した粗粒花崗岩。	12/24 2.50
3	67.16	2.90	Gr	花崗岩								27[42](100)	粗粒花崗岩。 GL-2.0～2.9mのコアは主に礫状を呈し、ハンマーの軽打でボロボロに崩れる程度。	
4			Gr		淡褐灰	w3		C	II	c	CM	25[5](100)	GL-2.9m以深のコアは主に短柱状を呈し、ハンマーによる打撃で濁音がし割れる。 また、GL-4.0m以深には高角度の亀裂が多く分布し、表面もなめらかなコアとなる。	
5	65.06	5.00												
6														
7														
8														
9														
10														

標準貫入試験

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
4	1.15	4		
	1.45	300		
50	2.15	50	300	
	2.45	300		
50以上	3.00	貫入不能		
50以上	4.00	貫入不能		
50以上	5.00	貫入不能		

原位置試験　室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
12/16	2000	86	打込み／sw/pt	0	0	0	W1/0	0
	84							
	195							
	93			0	60			
	79							
12/17	279	66	HW/DI	0	120	0	W3/10	10